

プログラミング教育推進セミナー

2020年度小学校における必修化に向けて

本セミナーは、プログラミング教育の普及・推進を目的として開催いたします。
2020年度小学校におけるプログラミング教育の必修化に向けて何をすべきか、基調講演
や優良事例の紹介、教材の機器展示を通して、理解を深めて頂くためのセミナーです。

参加
無料

〔日時〕 平成30年8月3日(金)13:20～17:00

(受付 13:00～)

〔会場〕 鳥取県立倉吉未来中心 2階 セミナールーム3
(鳥取県倉吉市駄経寺町212-5)

〔定員〕 80名

基調講演 13:25～14:15

「プログラミング教育必修化に向け何をすべきか」

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部 准教授 上松 恵理子 氏



事例発表 14:15～16:00

「滋賀県の小学校におけるプログラミング教育実践事例 ～プログラミング的思考を育む授業パッケージの開発を通して～」

滋賀県総合教育センター 研修指導主事 小林 大輔 氏

「相模原市の小学校におけるプログラミング教育の取組」

相模原市教育委員会 教育局 学校教育部 教育センター 学習情報班 指導主事 渡邊 茂一 氏

「必修化に向けた指導教員養成と算数科の教材開発について」

特定非営利活動法人 みんなのコード 主任講師 福田 晴一 氏

総務省説明 16:00～16:25

「プログラミング教育の普及・推進に向けて」

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報活用支援室 課長補佐 本橋 充成

「補助金を活用した学校へのWi-Fi整備の事例」

総務省 中国総合通信局 情報通信振興課 課長 島 義晴

教材機器展示

※機器展示については追加分を選定中です。

- * 出展者：特定非営利活動法人 みんなのコード
プログル(Web 教材)、プロカリ(プログラミング教育カリキュラムデータベース)
- * 出展者：滋賀県総合教育センター
みえるんツール(アンプラグド教材)
- * 出展者：株式会社ナリカ
プログラミング教材「電気の利用」WeDoセット
WeDoプログラミングマグネット「電気の利用」B(黒板用)
WeDoプログラミングマグネット「電気の利用」(グループ用)
宇宙エレベーター実験キット(EV3)

主催・後援

主催：総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会

後援：鳥取県教育委員会(予定)、倉吉市教育委員会(予定)、
(一社)鳥取県情報産業協会(予定)、全国商工会連合会

参加申込について

申込
期限

平成30年7月27日(金) 17時必着

※申込が定員に達した場合は、その時点で受付を締め切らせて頂きます。

*お申し込み方法

以下のURLに接続し、インターネットでお申し込みをお願いします。

<https://jiji.smartseminar.jp/public/seminar/view/189>

* 上記の方法で申込が難しい場合は、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

中国総合通信局 情報通信振興課 吉富、木原

MAIL: chugoku-shinko@ml.soumu.go.jp

TEL: (082) 222-3324 FAX: (082) 502-8152